創作プログラムのご案内 | 受講生を募集します

木炭で自画像を描く

木炭は明暗をつけやすい描画材です。炭をとったり、つけたりしながらトーンを増やして立体的に描きます。木炭デッサンの基本的な道具の使い方を身につけて、鉛筆とは違う描画の魅力を楽しみましょう。

日時：10 月 19 日 (土)　10 時 30 分～ 15 時 30 分
対象：中学生以上 10 名程度　＊先着順
講師：当館学芸員
材料費：500 円

申し込み締め切り･･･10 月 11 日 (金)

テンペラ絵具を作って描こう

卵と顔料で絵具を自製して描く古典的なテンペラ画の技法を、下絵や下地づくりを含めて学びます。
画面サイズは 3 号（273×220mm）程度。古画の模写、または好きなモチーフを題材にします。

日時：9 月 29 日(日)、10 月 6 日(日)、13 日(日)、14 日（月･祝）
10 時 30 分～16 時 30 分　＊4 日間
対象 : 高校生以上 14 名程度　＊先着順
講師 : 小林俊介氏 (山形大学教授、画家)
材料費 : 5,000 円程度

申し込み締め切り･･･9 月 19 日（木）

ワークショップマートーものづくりの庭ー

美術館に 1 日限定の不思議なマーケットがやってきます！マーケットと言っても、ただのお店ではありません。コーヒー豆を自分でブレンドしたり、漆や植物を使った様々なワークショップのお店が並びます。ひとつひとつのワークショップは、美術館収蔵作家がテーマになっています。

日時：9 月 16 日 (月・祝)　10 時～ 15 時
対象：子ども～大人まで　＊事前申し込み不要
講師：et craft / 佐藤恭子 / Decca*chi / tenonaka / MOTO COFFEE 他
経費：材料費各店舗 500 ～ 1,000 円
会場：美術館庭園 (雨天：館内)
主催：福島県立美術館、NPO 法人 福島県立美術館協力会
後援：福島市、福島市教育委員会 / 協力：福島県立図書館
企画：FRIDAY SCREEN

お申し込み･お問い合わせは…
県立美術館「創作プログラム」係　電話024-531-5511
＊美術館総合受付、美術館ＨＰでも直接お申し込みいただけます。

8-9月の開館スケジュール（○印＝休館日）

8月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	⑤	6	7	8	9	10
11	12	⑬	14	15	16	17
18	⑲	20	21	22	23	24
25	㉖	27	28	29	30	31

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	②	③	④	⑤	⑥	7
8	⑨	10	11	12	13	14
15	16	⑰	18	19	20	21
22	23	㉔	25	26	27	28
29	㉚					

利用案内

開館時間･･9時30分～17時（最終入館は16時30分）
休館日･･月曜日（祝祭日にあたる場合は開館）、
祝祭日の翌日（土日にあたる場合は開館）
展示替にともなう臨時休館：2019年9月2日(月)～6日(金)
観覧料････常設展：一般･大学生 270円（20名以上の団体は210円）、
高校生以下無料
企画展：展示により異なります。〈企画展〉欄をご覧ください。
＊企画展料金で常設展もご覧いただけます。
常設展無料の日･･こどもの日、県民の日（8/21）、敬老の日、文化の日
観覧料の減免････身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、常設展･企画展ともに無料です。（手帳をご提示ください）

交通案内

【ＪＲ福島駅･東口より】
●電車…
福島交通飯坂線→「美術館図書館前駅」下車、徒歩2分
●バス…
9番乗場より福島交通バス･市内循環ももりん2コース→「県立美術館入口」下車、徒歩3分
●タクシー…約5分

【自家用車の場合】
●東北自動車道･福島飯坂ICより市街地方向へ約15分



福島県立美術館
〒960-8003　福島市森合字西養山１番地
電話●024-531-5511／ファックス●024-531-0447
ホームページ●https://art-museum.fcs.ed.jp　ツイッター●@fukushima_kenbi

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

ART INFORMATION

福島県立美術館ニュース

企画展示　「やなぎみわ展　神話機械」
2019年7月6日[土]ー9月1日[日]

2019/8-9　vol.202

企画展示のご案内

やなぎみわ展　神話機械

2019年7月6日[土]～9月1日[日]

現代美術のみならず演劇界でも忘れられないアートシーンを作り出してきた美術家やなぎみわ（1967-）。《エレベーター・ガール》で注目を浴びたやなぎは、《マイ・グランドマザーズ》や《フェアリー・テール》といった写真作品シリーズで世界的に評価を受けました。2010年からは演劇プロジェクトを手がける一方、2016 年からは日本神話をモチーフに、福島市内の果樹園の桃を撮影してきました。桃の文化史的な意味を背景に、人間の歴史や運命を問いかける新シリーズを今回日本で初めて発表します。また本展に向け、京都、高松、前橋の大学、高専、そして福島県立福島工業高校と連携した「モバイル・シアター・プロジェクト」が立ち上がり、マシンによる神話世界が会場に生み出されます。待望された約10年ぶりの本個展では、これまで以上にやなぎの汲み尽くせぬ創造の泉に迫ります。

休館日●毎週月曜（7月15日、8月12日は開館）、7月16日㈫、8月13日㈫
観覧料●一般・大学生 1,000（800）円、高校生 500（400）円、
小・中学生 300（200）円　＊（ ）内は前売および20名以上の団体料金

■触って、話して、見て楽しむ美術鑑賞ワークショップ
「神話と機械を見聞きする」
内容：日本神話を題材に福島の桃を撮影した写真の新シリーズや、福島工業高校などと連携して制作したロボットたちによる演劇空間「神話機械」を、見えない人、見える人一緒に、触ったり、音に耳を澄ませたり、話したりしながら鑑賞します。
日時：9月1日㈰　①10時30分～12時　②14時～15時30分
会場：美術館講義室、企画展示室
講師：やなぎみわ氏、荒木康子（当館学芸員）
協力：半田こづえ氏（明治学院大学非常勤講師）
真下弥生氏（ルーテル学院大学非常勤講師）
費用：無料
対象：各回中学生以上の視覚障がい者5名程度、晴眼者5名程度
申込期限：8月20日（火）＊電話で当館にお申し込みください。

企画展示のご案内

生誕120年・没後100年 関根正二展

2019年9月14日[土]～11月10日[日]

今から 100 年前、宗教的感情にみちた作品を描き、20 歳 2 カ月で夭折した画家・関根正二（1899–1919）。彼は福島県白河に生まれ、東京移住後 16 歳でデビュー、19 歳のときに描いた《信仰の悲しみ》（重要文化財）が二科展樗牛賞を受けますが、翌年スペイン風邪で急逝しています。対象を刻み込む卓越した素描力と、朱や青緑色の鮮烈な色彩による神秘性を漂わせた作品群は、今なおわれわれの心をとらえて離しません。

展覧会は関根の作品約 100 点、資料約 20 点、書簡約 40 点に加え、同時代の文学者や画家たちの作品と資料約 50 点をあわせて展示します。新たに発見された作品や資料を含む、過去最大の回顧展となります。

休館日●9月17、24、30日／10月7、15、21、28日／11月5日
観覧料●一般・大学生 1,000(800) 円、高校生 500(400) 円、
小・中学生 300(200) 円 ＊（ ）内は前売券、20名以上の団体料金
［前売券は当館受付にて7月17日ー9月13日まで販売］
＊ふくしま教育週間：11月1ー7日は高校生以下無料（11月5日は休館）

■講演会：美術館講堂にて、14時～15時30分（13時開場）聴講無料
予約不要
①「永遠の、《子供》と関根正二」 9月14日（土）
講師：貝塚 健 氏（石橋財団アーティゾン美術館 教育普及部長）
②「久米正雄と美術」 10月14日（月・祝）
講師：小谷野 敦 氏（作家、比較文学者）
■ゲストトーク：企画展示室にて、14時～15時30分　要観覧券
①「油彩画の技法と読み解くヒント」 10月6日（日）
講師：田中 善明 氏（三重県立美術館 学芸普及課長）
②「関根正二の『塗り残し』」10月20日（日）
講師：小林俊介氏（山形大学教授、画家）聞き手：堀宜雄（当館学芸員）
■ギャラリートーク：企画展示室にて、14時～15時　要観覧券
①9月22日（日）　②10月19日（土）　③11月1日（金）

常設展示 | 福島県立美術館のコレクション

［第Ⅱ期常設展］河野保雄コレクション展

2019年6月29日[土]～9月1日[日]

福島市出身の実業家・河野保雄氏（1936-2013）より、2013年度に当館に寄贈された作品・資料あわせて288点を常設展示全室でご紹介します。　＊会期中展示替えがあります。

■担当学芸員によるギャラリートーク
日時：8月4日㈰ 14時～15時頃
＊観覧券購入の上、2階常設展示室入口にお集まりください

第Ⅲ期 常設展示

2019年9月7日[土]～12月27日[金]

＊11月11日（月）～18日（月）まで、展示替えにともなう臨時休館

おもな展示内容
喜多方美術倶楽部：酒井三良、小川千甕、小川芋銭など
昭和の洋画：長谷川利行、松本竣介など
アメリカ美術特集：ワイエスとベン・シャーン
現代の版画：斎藤清、百瀬寿など
小関庄太郎と芸術写真

館長講座 | 受講生を募集します

古典に帰れ―西洋美術の巨匠たち―

●第3回〔＊全6回シリーズ・隔月第3土曜開催〕
「ロココ（3）ホガーズ、レイノルズ、カナレットなど」
日時：9月21日㈯ 10時30分～12時
講師：早川博明（当館館長）
会場：美術館講義室（定員40名、聴講無料）
＊事前の申し込みは不要です。当日、直接会場にお越しください。
＊各回の進行具合により内容は変更となる場合があります。